

人と人がつながり 幸せが循環するまち

～対話で拓く朝来市の未来～



企画総務部総合政策課

朝来市のまちづくりの歩み

■第1次朝来市総合計画（平成19年度～平成28年度）

人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市

- 合併によるスケールメリットを活かしながら、一体感あるまちづくり
- 地域協働・地域自治システムの構築による**市民自治のまちづくり**

■朝来市自治基本条例の制定（平成21年度）

- **市民が主体**となった**市民自治のまちづくり**を確立
- まちづくりの基本原則：「参画と協働」「情報の共有」「自律と共助」

人口減少問題への対処の必要性

■第2次朝来市総合計画（平成26年度～令和3年度）

あなたが好きなまち・朝来市

- 人口政策を最重要課題と位置づけ
- 人口が少なくなっても**市民が幸せに暮らしていけるよう地域力の維持・向上**

■朝来市創生総合戦略（平成27年度～）

- 一人ひとりが大切な存在
「ひと」が朝来市創生の基盤
- **「対話」と「協働」**を大切にしながら取り組む

第3次朝来市総合計画 目指すまちの将来像

第3次朝来市総合計画の「幸せ」
= **ウェルビーイング (Wellbeing)**
≠ happiness (ワクワクするなど短い時間の感情)

ウェルビーイング (Wellbeing) とは…
こころ・からだ・社会的に満たされた状態

社会の中で孤立せずに他人と良い関係を持つことができ、自分の居場所や役割を持つことのできる社会

第3次朝来市総合計画 目指すまちの将来像

人と人がつながり 幸せが循環するまち

～対話で拓く朝来市の未来～

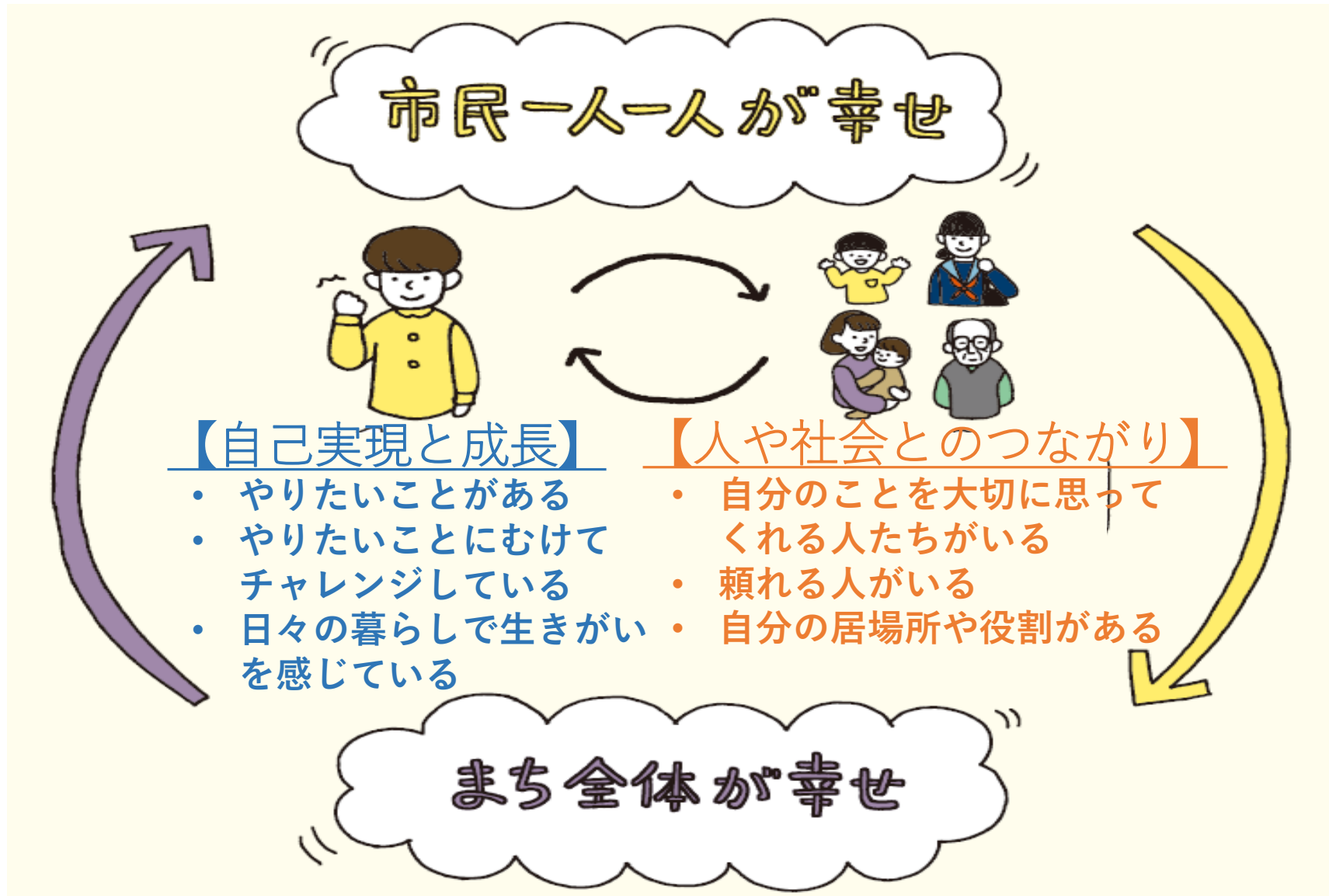
地域力をはじめとする市民相互のつながりに加え、市民と市内外の多様なつながりが、朝来市を前進させる新たな動きを育みます。

つながりから生じた新たな動きが市民の幸せを創出し、新たな動きと幸せが周囲に波及・伝播して、市民一人一人が実感することで、まち全体が幸せであふれる『幸せが循環するまち』を目指し、まちづくりを進めます。

市民一人一人の姿

まちの姿

第3次朝来市総合計画の将来像 市民一人一人の姿



政策指標の現状（幸福度と市民一人一人の姿）

■朝来市民の幸福度

	初期値（R3）	実績値		比較 （R5-R3）	目標値（R11）
		R4	R5		
幸福度	57.0%	56.0%	53.7%	-3.3	61.0%

■市民一人一人の姿（朝来市民に幸福度に影響を与える要素）

		初期値 （R3）	実績値		比較 （R4-R3）	目標値 （R11）
			R4	R5		
自己実現 と成長	やりたいこと（趣味・学び・活動・仕事等）がある	55.4%	57.5%	55.9%	0.5	59.4%
	やりたいことに向けてチャレンジ（準備・実行等）している	41.1%	40.6%	39.4%	-1.7	45.1%
	日々の暮らしで生きがいを感じている	45.9%	44.6%	43.0%	-2.9	49.9%
人や社会 とのつながり	自分のことを大切に思ってくれる人たちがいる	75.7%	75.7%	71.3%	-4.4	79.7%
	頼れる人（家族・友人・地域の人等）がいる	75.5%	72.8%	72.7%	-2.8	79.5%
	自分の居場所や役割がある（家庭・地域・職場等）	70.7%	69.7%	67.3%	-3.4	74.7%

(R4.5アンケート)(R5.5アンケート)(R6.5アンケート)

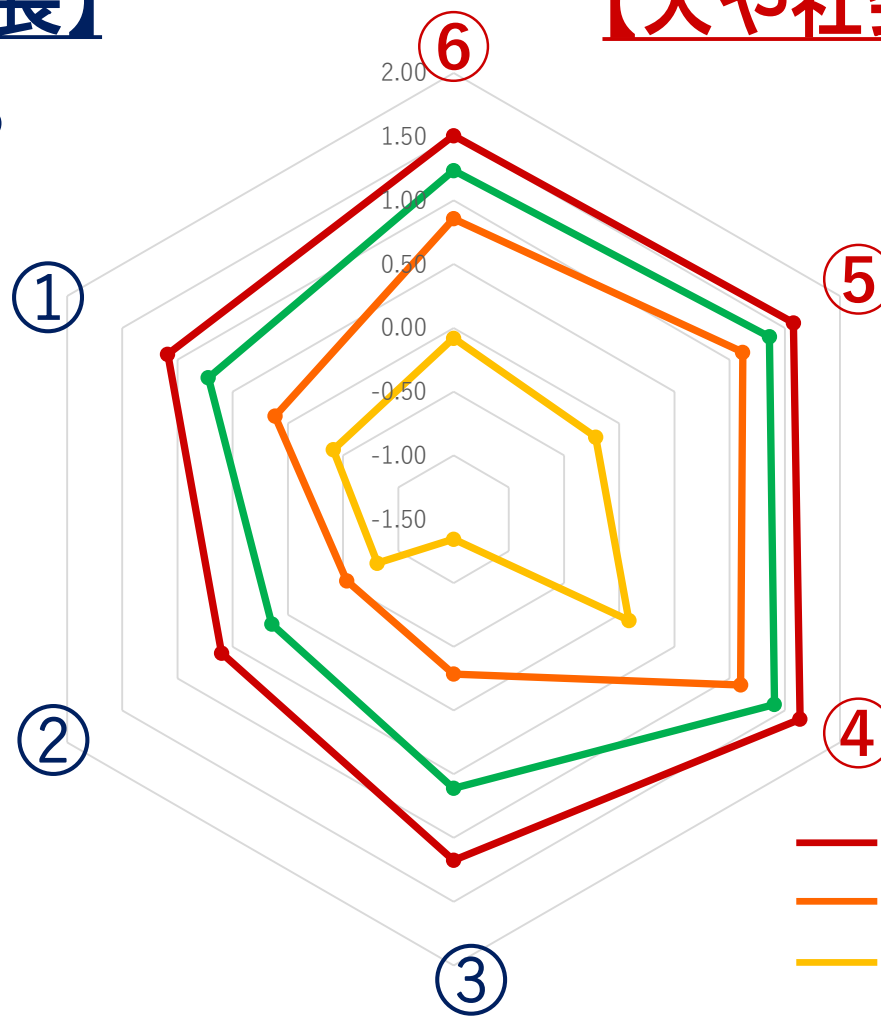
政策指標（市民一人一人の姿×幸福度）の現状 （令和4年5月市民アンケート調査結果）

【自己実現と成長】

- ① やりたいことがある
- ② やりたいことに
むけてチャレンジ
している
- ③ 日々の暮らしで
生きがいを感じている

【人や社会とのつながり】

- ④ 自分のことを
大切に思っ
てくれる人たちが
いる
- ⑤ 頼れる人がいる
- ⑥ 自分の居場所や
役割がある



- 幸福度：高（7－10）
- 幸福度：中（4－6）
- 幸福度：低（0－3）
- 朝来市平均

市民参加・市民参画は
市民一人一人の幸せ、まちの幸せに

幸福度が高い人は、

「自己実現と成長」

と

「人や社会とのつながり」が高い

└「やりたい」
(Will)を実現

└「やりたい」の実現をつうじて
人や社会のつながりが育まれる

市民参加・市民参画

まち・地域で、
「やりたい」(Will)を
大切にし、私・私たちの
やりたいを実現



- ・ 私も、私たちも、
まちも幸せ
- ・ 持続可能なまちづくり



あさご未来会議のプログラムの流れ

ステップ
1

- ・ オープニング（あいさつ、趣旨説明）
- ・ ファシリテーター紹介

ステップ
2

- ・ グループ対話（2回）

（10分休憩）

ステップ
3

- ・ ポスターセッション、振り返り対話

ステップ
4

- ・ クロージング
（市長あいさつ、次回の案内など）



グループ対話でのお願い

一緒にみんなで対話しやすい場を作ろう



- ✓ **発言はゆっくりでも大丈夫！**
 - ・・・ 誰もが発言しやすいように。
- ✓ **市外の皆さんとも朝来市の未来を考えよう**
 - ・・・ 私たちが気付いていない市外から見える朝来市を教えていただき、参加者全員で朝来市の未来について考えましょう。
- ✓ **子どもたちと一緒にみよう！**
 - ・・・ この子どもたちが大きくなった時に誇れる朝来市づくりとなる対話の場に。
- ✓ **市職員も一緒に学ぶ場に**
 - ・・・ 採用1年目・2年目の職員が参加しています。

人と人がつながり 幸せが循環するまち

～対話で拓く朝来市の未来～



企画総務部総合政策課